

事後評価シート

県土整備部

番号	事業名 箇所名	市町村名	事業概要	事業期間			事業費 (百万円)	対象 理由	事後評価の結果 2	総合評価	担当課	特記事項
				着手	1 再評価	完成						
	道路事業 国道325号 河内工区	高千穂町	L=1,100m W=6.0 (9.75)m	H17	-	H23	3,403		<p>【事業の目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全で円滑な交通の確保 ・離合困難箇所(河内交差点)の回避 <p>【事業効果の発現状況】</p> <p>バイパス整備により旧道部の幅員狭小、線形不良の隘路区間が解消し、<u>走行速度が改善され、円滑な通行が確保された。また離合困難箇所であった河内交差点を回避することができた。</u></p> <p><u>時間短縮効果</u></p> <p>改良前 L=2,000m 走行速度20km/h 所要時間 約6分 改良後 L=1,100m 走行速度50km/h 所要時間 約1分</p> <p>河内工区の開通により旧道区間の交通事故が減少し、車両通行の安全性が確保された。(新設区間での事故は発生していない。)</p> <p>事故発生状況</p> <p>事業着手前 H13～H17 N=17件(年平均約4件) 事業完了後 H24～H27 N=3件(年平均約1件)</p> <p>道路利用者・沿線住民の声</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝夕の混雑時は、歩行者も車も危険な状態であったが、見通しの悪さ、急カーブが無くなったことにより、ストレスが軽減された。(沿線住民) ・道路凍結が長引かず、冬期も安心して通行出来ており、小中学生も安心して通学出来ている。(沿線住民) ・林業において、熊本県から西臼杵まで木材を買いに来るようになり、販路が拡大された。(西臼杵森林組合) <p>【事業による環境の変化や環境保全】</p> <p>集落部を回避するバイパスとなることから、<u>旧道区間においては、大型車両通行が減少しており、生活環境の向上が図られた。</u></p> <p>【施設の維持管理状況】</p> <p>適正に維持管理されており、<u>道路管理上の問題は無い。</u></p> <p>【今後の事業評価の必要性】</p> <p>当該区間の整備により、<u>安全で円滑な交通が確保されるとともに、交通事故が減少するなど、所定の効果が発現しており、更なる事後評価の必要性はないものと考えられる。</u></p> <p>【改善措置の必要性】</p> <p>当該区間の整備により、<u>走行性の向上や、道路環境の改善が図られており、今後の改善措置の必要ないものと考えられる。</u></p> <p>【同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性】</p> <p>特になし。</p>	事業効果が認められる	道路建設課	特になし

(対象理由) 全体事業費が基準額以上であり、かつ事業完了後一定期間が経過した事業再度、事後評価の必要があると判断した事業

1 再評価の実施年度については、直近のものを記載すること。
2 事後評価の際には、出来る限り客観的な数値を記載すること。